

福澤先生の教えを継承する

～不滅の福澤プロジェクト 福澤諭吉記念 第62回全国高等学校弁論大会～

担当：生涯学習推進室 花崎（電話 0979-62-9012）

本大会は、福澤諭吉先生の「慶應義塾」命名（慶應4（1868）年）100周年に向けた記念行事として、昭和37（1962）年、中津市と慶應義塾の共催で第1回の全国高等学校弁論大会が開催されました。

その後、慶應義塾との共催は変わらないまま、全国の高校生の弁論力の向上と大会を通じた交流を目的に毎年開催され、今回で62回を数える歴史ある大会となりました。高校の弁論指導者から「弁論の甲子園」と称されるほどの全国トップレベルの大会であり、弁論に励む高校生の憧れの舞台となっています。

今回も、北は北海道から南は沖縄県まで、原稿審査を通過した高校生弁士及び招待弁士、留学生弁士、基準弁論弁士の計29名が出場します。市内の高校生が聴衆として、また、アナウンスなどの大会進行に携わります。まさに高校生が主役の弁論大会です。来年の1万円札の肖像交代に向けて、若い中津市民のシビックプライドを醸成していく大会にしたいです。



大会の概要

出場者 29名

- (1) 原稿審査による出場19名（応募24名）
- (2) 大分県、沖縄県大会上位者（各2名）
- (3) 外国人留学生 1名（熊本県立東陵高等学校、フィンランド出身）
- (4) 市内高等学校代表 4名（中津南、中津北、中津東、東九州龍谷高校）
- (5) 基準弁論者 1名（東九州龍谷高校）



生徒の係

進行係 式場係 時計係 演題係 集計係 受付係 中津市内4校より各校5名程度

聴衆

中津南、中津南耶馬溪校、中津北、中津東、東九州龍谷高校 約830人

■日程（予定）

【12月7日（木）】

- 15:00～ 福澤諭吉旧居・記念館、寺町見学（希望者）
 17:30～ 講話（慶應義塾大学 ^{おがわら}小川原教授）
 18:00～ 弁論順抽選会
 18:30～ 審査員打合せ会



【12月8日（金）】

- 8:30～ 舞台上で、記念撮影（弁士、審査員、主催者）
 9:00～ 開会行事 市長・慶應義塾あいさつ、優勝旗返還（東筑紫学園高等学校）
 9:25～ 基準弁論（基準点の算出）
 9:40～ 1番弁士弁論
 11:25 13番弁士弁論終了（聴衆入れ替え）
 12:00～ 14番弁士弁論（留学生弁士）
 14:10 28番弁士終了、審査
 市内高校生によるアトラクション（未定）
 15:00～ 表彰式
 15:30 閉会



■表彰

（1）最優秀賞（1名）

慶應義塾長賞（大会優勝旗）、中津市長賞（市長杯及び副賞）、
副賞「福澤先生の足跡を訪ねて」旅行券

（2）優秀賞（10名）

大分県知事賞・大分県教育長賞・中津市議会議長賞・公益財団法人福澤旧邸保存会理事長賞・OBS大分放送社長賞・TOSテレビ大分社長賞・OAB大分朝日放送社長賞・中津三田会会長賞・国際ソロプチミスト中津会長・NPO法人中津文化協会理事長賞

（3）入選（上記各賞以外の出場者）



■最優秀賞副賞【福澤先生の足跡を訪ねて】

※最優秀者には、交通費及び宿泊費（旅行券）計15万円分を副賞として贈呈する。

※旅行に際しては、「福澤先生の足跡（福澤先生関係の史跡等）」の内一つを必ず旅行コースに含めること。（例）東京 慶應義塾大学、大阪 中津藩屋敷跡 適塾跡 等